

守谷B地区まちづくりふれあい会 防災講演会の報告

2024年10月  
松並青葉西町内会役員会

防災講演会の抜粋資料を共有いたします。  
松並青葉地区は地震や浸水などによる自然災害リスクは低いとのことですが、住民のほとんどは守谷市外、茨城県外に通勤・通学している人がほとんどのため、自宅だけでなく、職場や学校で被災した場合の備えも大切ということです。  
日ごろから自然災害に備えましょう。

守谷B地区まちづくりふれあい会  
令和6年度 防災講演会

防災講演  
「身近な自然災害リスクと防災対策」

令和6年9月7日（土）

01

(2) 守谷市の地域特性・  
災害リスクを知ろう

## ◇ 守谷市の地域特性

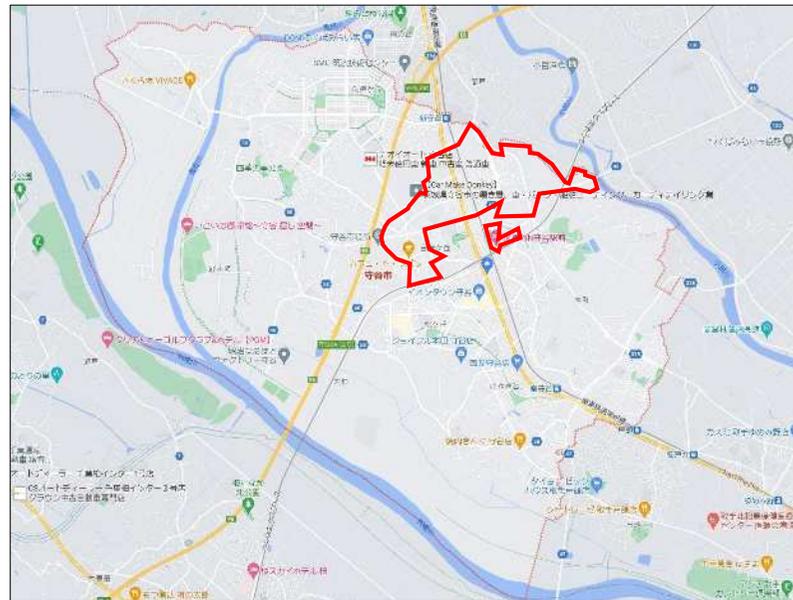
02



地理院地図に一部加筆

## ◇ 守谷市B地区まちづくりふれあい会

03



Google Mapに一部加筆

## ◇ 地震の揺れやすさ

04

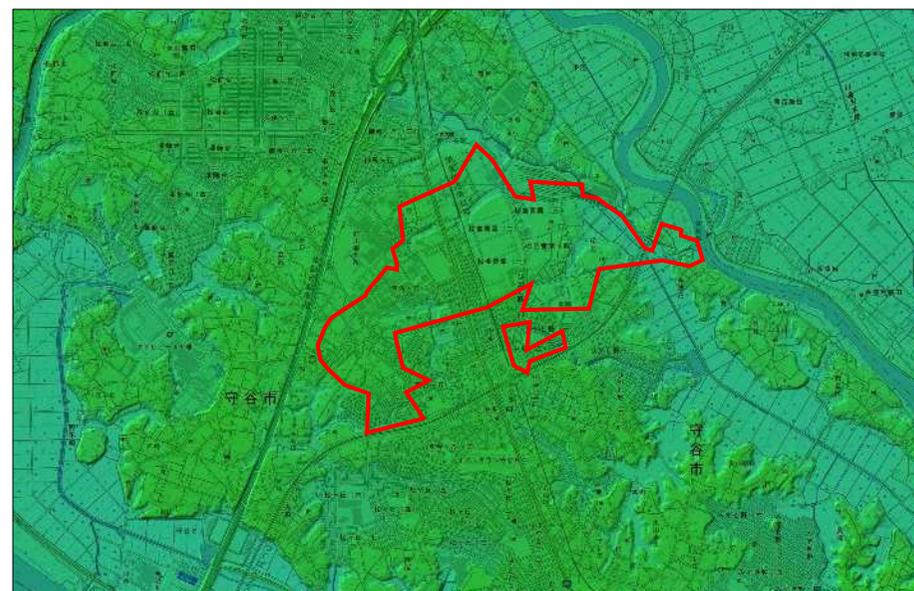


守谷市揺れやすさマップを一部加工

守谷市で想定される震度階級は、震度6弱と震度6強の2通りです。

## ◇ 土地の高さ

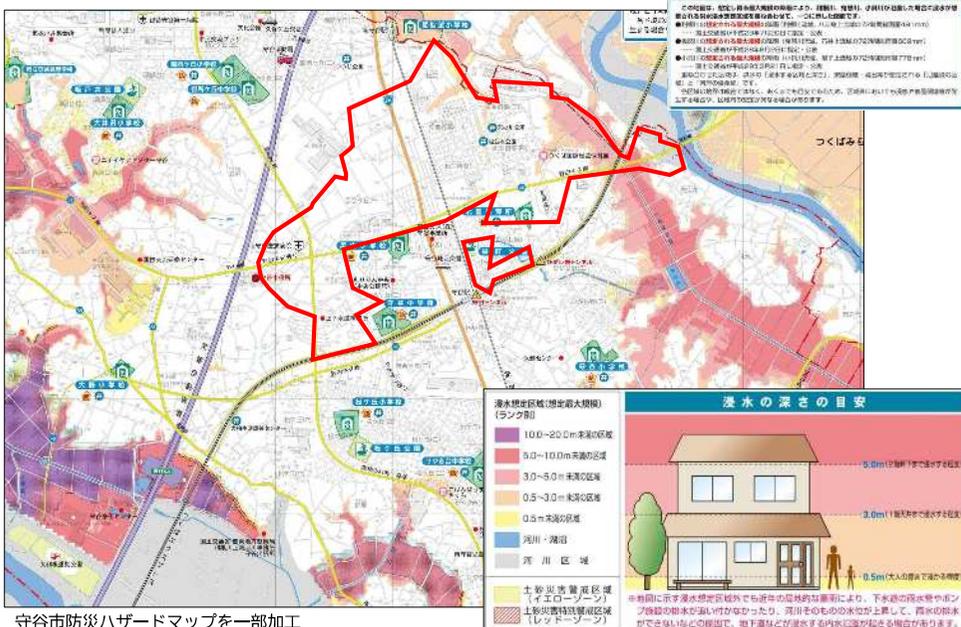
05



地理院地図(標高図)に一部加筆

# ◇ 浸水想定

06



# ◇ まとめ

07

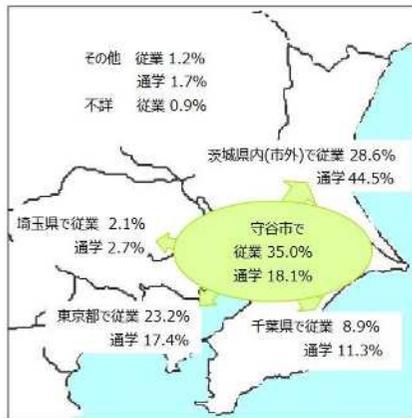
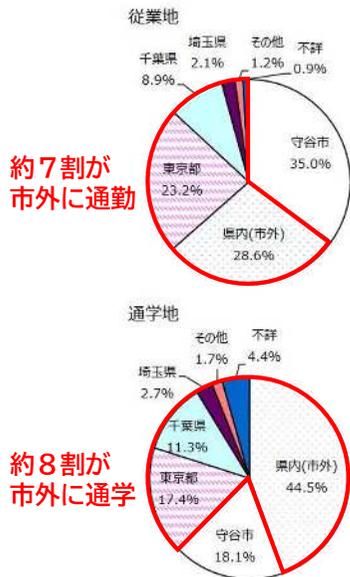
- 守谷市全域で地震による災害リスクは低い  
(地震の回数は全国的に多い地域)
- 大雨による浸水は、松並にて一部想定されている
- 自然災害リスクは他地域に比べて高くない



自然災害リスクは、本当に低いのでしょうか？

# ◇ 市外に通勤・通学する市民が多い

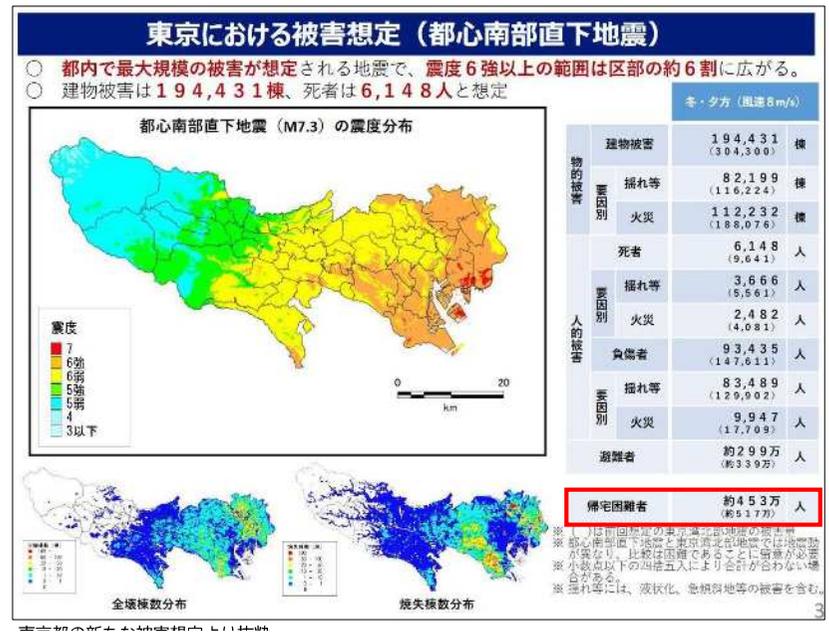
08



資料:令和2年国勢調査(企画課)

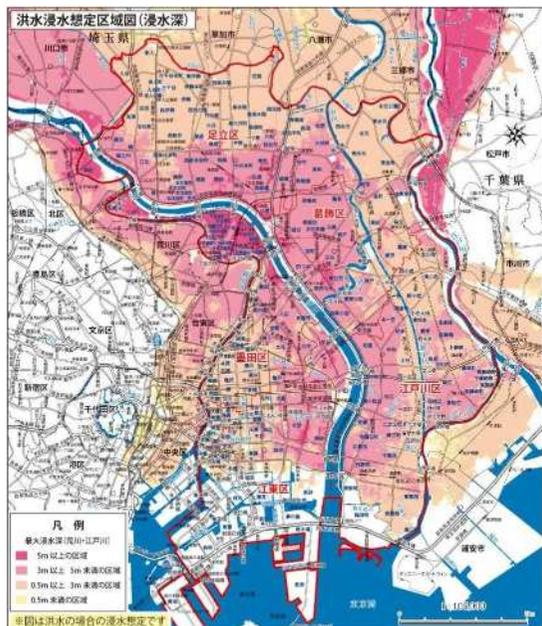
# ◇ 首都直下地震による甚大な被害が想定

09



## ◇ 多くの一級河川が流れている

10



## ◇ まとめ

11

- 守谷市内の居住者は、守谷市外への通勤・通学者が多い
- 通勤・通学圏内を含む関東では、地震や大雨による浸水被害のリスクが高い地域が多い

自宅外での災害リスクが高い  
特に、日中は家族が異なる場所で被災する可能性

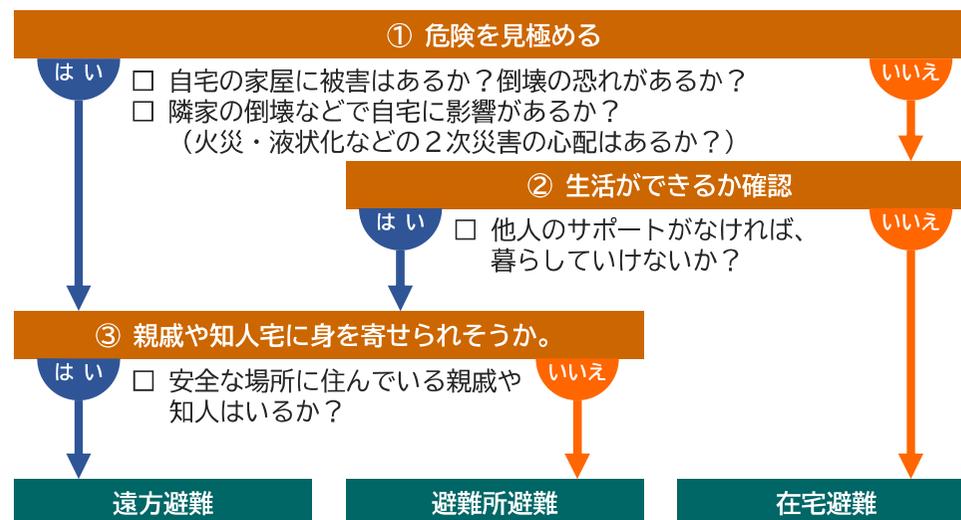
自宅だけでなく、職場や学校で被災した場合の備えも大切！

## (3) 災害時に取るべき行動を知ろう

12

## ◇ 地震発生時の行動

13



※1：どうしても避難所での感染リスクに不安がある場合は、車両避難所へ。

ペットと同行して避難する場合はペット避難所へ。

※2：応急危険度判定が実施された場合は、判定結果に従ってください。

参考：守谷市HP

## ◇ 外出中に地震が発生したら…

14

**むやみに移動を開始しない**ことが基本です！  
安全な場所にとどまることを考えましょう。

### 身の安全の確保

大地震が起きた時は、目の下などで身の安全を確保しましょう。  
外にいれば、おしりや足で体を支え、落下物から身を守り、広場などの安全な場所へ避難しましょう。  
建物の場合は、安全な方法で建物の外側に避難停止を待たせましょう。



### 正確な情報の入手

緊急時にラジオやテレビ、携帯電話などの携帯電話を持って、正確な情報の発信に努めましょう。



### 駅周辺には近づかない

交通機関が停止している駅周辺は、人があふれて大混乱しています。  
危険を避けるため、近づかないようにしましょう。



### 家族の安否の確認をするには

災害が発生すると、電話はとてつなげにくいです。家族の安否を確認する場合は、遠慮以外の手段でお互いに連絡を取り合ひましょう。(5 ページ参照)

### 安全な場所にとどまる

地震発生からしばらくの間は、周囲の状況を確認し、危険な場所から安全な場所へ避難しましょう。地震発生からしばらくの間は、周囲の状況を確認し、危険な場所から安全な場所へ避難しましょう。地震発生からしばらくの間は、周囲の状況を確認し、危険な場所から安全な場所へ避難しましょう。



### 「安全に」「自力で」「歩いて」帰る

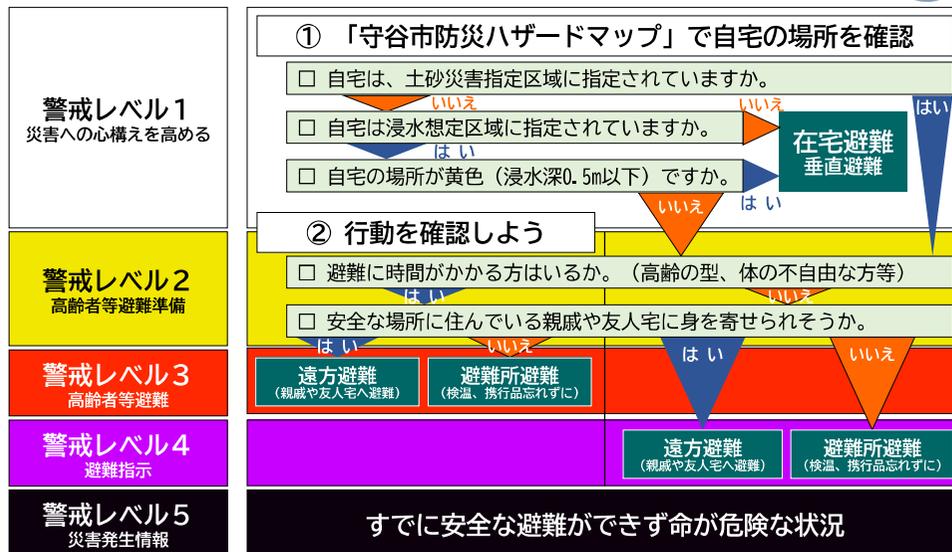
帰る時は「安全に」「自力で」「歩いて」帰ることを心がけ、安全な方法で帰宅しましょう。帰る時は「安全に」「自力で」「歩いて」帰ることを心がけ、安全な方法で帰宅しましょう。帰る時は「安全に」「自力で」「歩いて」帰ることを心がけ、安全な方法で帰宅しましょう。



内閣府HPより引用

## ◇ 台風や豪雨時にとるべき避難行動

15



※：どうしても避難所での感染リスクに不安がある場合は、車両避難所へ。ペットと同行して避難する場合はペット避難所へ。

参考：守谷市HP

## ◇ 自宅や職場・学校周辺のリスクを知る

16

**(4) 日頃から自然災害に備えよう**

## ◇ 自宅や職場・学校周辺のリスクを知る

17

### □ 自然災害リスクを確認しておきましょう

- 地震による揺れやすさを確認する
  - ▶ 地震被害想定や揺れやすさマップ等
- 台風や豪雨時の浸水想定や土砂災害の被害想定を確認する
  - ▶ 浸水ハザードマップ

### □ 避難先・避難方法を確認しておきましょう

- 災害の種類や目的によって避難する場所が変わります

守谷市の場合 ※名称や区分は自治体によって異なります  
 指定避難所…避難生活を送るための場所（一部、洪水時は利用不可）  
 指定緊急避難場所・避難場所…火災等から一時的に難を逃れるための場所  
 広域避難受入避難所…原子力災害や大規模水害時に市外の避難者を受け入れるための場所  
 要配慮者利用施設…要配慮者や避難行動支援者が避難生活を送るための場所  
 車両避難場所…車両避難生活を送るための場所  
 Pet避難所…ペットとの同行避難生活を送るための場所

- 避難経路として適さない経路があります
  - ▶ 狭あい道路（幅員4m未満の道路）、アンダーパス 等

# ◇ マイ・タイムラインを作成しましょう

**マイ・タイムライン**

家族が被災したとき、誰がいないよ。災害時の個人や家族の行動計画(アクションプラン)を、家族みんなで話し合って作成し、家族全員が確認できるようにしておく。いざというとき、生き延びるために役に立ちます。

家族が被災したとき、誰がいないよ。災害時の個人や家族の行動計画(アクションプラン)を、家族みんなで話し合って作成し、家族全員が確認できるようにしておく。いざというとき、生き延びるために役に立ちます。

いつ だれが 何をやるのか

家族が被災したとき、誰がいないよ。災害時の個人や家族の行動計画(アクションプラン)を、家族みんなで話し合って作成し、家族全員が確認できるようにしておく。いざというとき、生き延びるために役に立ちます。

家族が被災したとき、誰がいないよ。災害時の個人や家族の行動計画(アクションプラン)を、家族みんなで話し合って作成し、家族全員が確認できるようにしておく。いざというとき、生き延びるために役に立ちます。

家族が被災したとき、誰がいないよ。災害時の個人や家族の行動計画(アクションプラン)を、家族みんなで話し合って作成し、家族全員が確認できるようにしておく。いざというとき、生き延びるために役に立ちます。

家族が被災したとき、誰がいないよ。災害時の個人や家族の行動計画(アクションプラン)を、家族みんなで話し合って作成し、家族全員が確認できるようにしておく。いざというとき、生き延びるために役に立ちます。

国土交通省「ガイドブックより引用

# ◇ 地震の揺れの対策

## □ 室内の安全対策を行いましょ

- ・ 特に、寝室は就寝時に地震が発生しても生き延びる対策が大切（窓側に頭がこないレイアウト、扉付近にものを置かない等）
- ・ 高層階の場合は、キャスター等の移動防止対策も大切



守谷市防災ガイドブックより引用

# ◇ 火を出さないための備え

## □ 防火対策を行いましょ

①寝たばは絶対にしない、させない

②ストーブの周りに燃えやすいものを置かない

③こたろを扱うときは火のそばを離れない

④コンセントはほごりを確認し、不要なプラグは抜く

①火災の発生を防ぐために、ストーブやこたろ等は安全装置の付いた機器を使用する

②火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する

③火災の拡大を防ぐために、扉を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、防災用品を使用する

④火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく

総務省消防庁HPより引用

### 消火器の使い方

①安全ピンを抜く

②ノズルを火元に向ける

③レバーを強く握る

東京消防庁HPより引用

# ◇ 備蓄の備え

## □ 食糧備蓄は3日分～7日分準備しましょ

## □ 飲料水は、1人1日3Lが目安です

## □ ローリングストック(日常備蓄)がおすすめです

- ・ 日ごろ消費する食材や飲料水を少し多めに購入しておき、賞味期限が近づいたら使用し、使用した分を新たに購入する方法です。



## □ 栄養バランスに注意しましょ

## □ 簡易トイレは1人1日7回が目安です

## □ 乳幼児、女性、障害者、高齢者、妊婦、ペット等、家族の状況に応じた備えも大切です

## ◇ 非常持ち出し品の備え

22

- 速やかに避難行動ができるよう、自宅、職場、学校、車内に非常持ち出し品を備えておきましょう
- 外出中でも最低限の避難行動がとれるよう、非常持ち出し品の一部を常に持ち歩くことも有効です

非常持ち出し品の例（実際に、私が職場に置いているもの）



- このほか、折り畳みヘルメット、ペットボトル（500ml）2本、シリアルバー、履きなれた運動靴を収納
- 歯ブラシ、モバイルバッテリー、貴重品は常時持ち歩くカバンに収納

## ◇ 情報収集先

24

水戸地方気象台のホームページ  
 国土交通省 利根川上流河川事務所のホームページ  
 国土交通省 下館河川事務所のホームページ  
 茨城県土砂災害警戒情報システム

守谷防災ガイドブックより引用

個人的に使用している情報収集用アプリ

①防災情報収集用  
**特務機関NERV防災**  
 利用者に最適な防災情報を国内最速レベルで配信

②鉄道運行状況確認用  
**Yahoo! 乗換案内**  
 乗換アプリの決定版！  
 感謝メール！ダウンロード数5000万突破

## ◇ 情報収集の方法

23

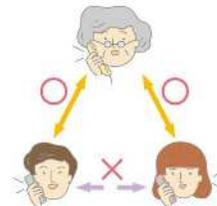
- 複数の手段で情報収集できるように備えましょう
  - ・ インターネット（スマートフォン等）、テレビ、ラジオ等
- 収集する情報を確認しておきましょう
  - ・ 避難所の開設状況
  - ・ ライフラインの被害・復旧状況
  - ・ 台風や大雨の情報
  - ・ 注意報・警報の発表状況や避難情報の発令状況
  - ・ 鉄道の計画運休や鉄道・バスの運行状況
- デマ情報に注意しましょう
  - ・ 災害時は、SNS等を通じて多くのデマ情報が飛び交うため、自治体や公共機関等の公式情報を確認しましょう
- 勤務先・通学先の自治体の情報も収集できるように備えましょう

## ◇ 安否確認の方法

25

- 家族で安否確認方法を確認しておきましょう
  - ・ 複数の安否確認方法を活用しましょう（三角連絡法、災害時伝言ダイヤル、災害時伝言板、SNS等）
  - ・ 定期的に使用方法を確認しましょう

**三角連絡法**  
 被災地外の遠方の親戚宛に連絡をする方法



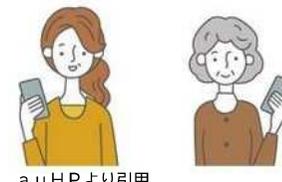
消防防災博物館HPより引用

**災害時伝言ダイヤル**  
 「171」にダイヤルし、音声で伝言を残すサービス



消防防災博物館HPより引用

**災害時伝言板**  
 携帯電話のインターネットサービスを利用して文字情報によって伝言を残すサービス



a uHPより引用

災害時伝言ダイヤルと災害時伝言板の体験利用提供日  
 毎月1日（1月1日を除く）、正月3が日（1月1日～1月3日）  
 防災週間（8月30日～9月5日）、防災とボランティア週間（1月15日～1月21日）